

---

# 告白

詩穂

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

告白

### 【コード】

N4965E

### 【作者名】

詩穂

### 【あらすじ】

気まぐれな君へ。女の子の視点から。

なんとなく、分かったた。

だってなんとなく、分かるもんでしょ？

あんただってもう、分かってるんでしょ？

うるさいな。分かってるくせに。わざわざ聞くな。

言わせて楽しむな。

ああ、好きだよ！

ずっと待ってた。気まぐれなあんたを、ずっと、ね。

うれしそうにするな。怒ってるんだぞ、あたしは。どれだけ待った  
と  
思っている。

2

あたしの都合なんかでんで無視で、好きなときにやって来る。

いつまでもあんただけを待ってるなんて、思わないでよね。

うん。でもあんた、さっきあの子には冷たく当たっていたくせに、

あたしには優しくするでしょ？

優しく触れて、包もうとするでしょ？

やめてよ。そんなことするから、期待しちゃうじゃない。

あたしが泣いてるときも、あんたは「あたしの目元を拭う手」を持  
つてないから、代わりに包むんだよね。

包んで、流そうとするんだよね。

知ってるのよ。あんた実は暖かいんだよね。  
冷たいふりして、でも実は暖かいんだよね。

あんたのことだから、どうせ気まぐれで接し方変えてるだけだろうけど、

それだけはあたしが知ってる。

だから大丈夫。あんたはあたしが、知っててあげる。ふん。仕方なしに、よ。

どれだけ一緒にいると思ってるの。

笑うな。調子のもってんじゃないわよ。嫌いよ。あんたなんか。大嫌い。

知らないわ。どうか行って頂戴。あたし忙しいのよ。

………ねえ、次はいつ会いに来てくれるの？

(後書き)

相手が「雨」だって言ったら笑いますか？

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4965e/>

---

告白

2010年10月16日00時35分発行